

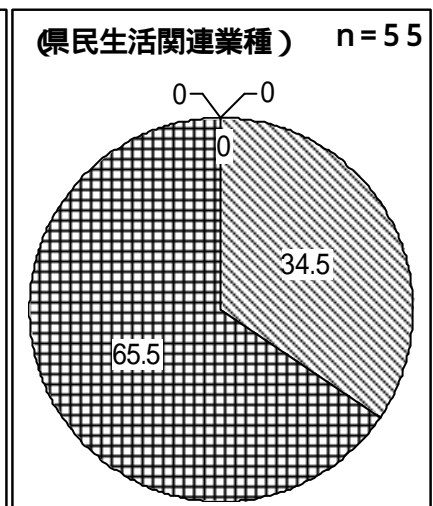
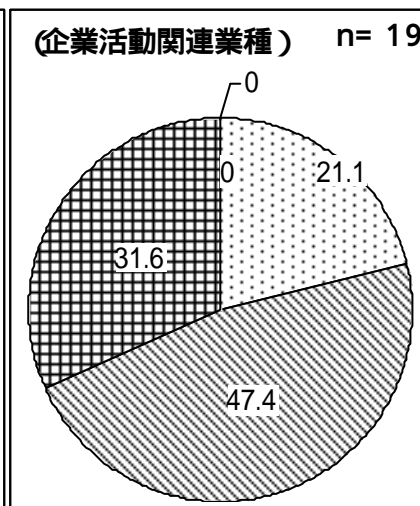
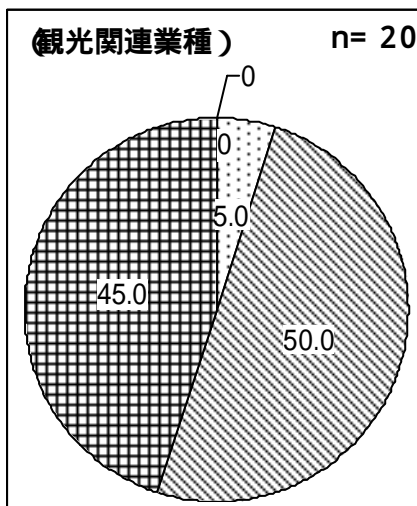
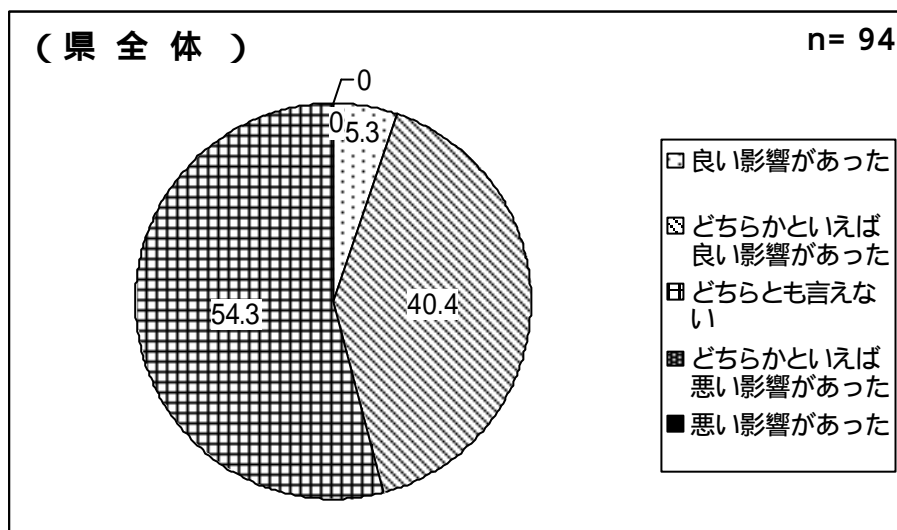
新幹線開業による景気への影響について

～青森県景気ウォッチャーへのアンケート調査～

(平成16年1月期)

調査期間 平成16年1月5日～1月23日 回答率 94%

新幹線開業による現在の景気への影響 (%)



1. 本報告書について

平成14年12月1日に、東北新幹線が本県でも開業しました。本年1・4・7月に新幹線開業が景気に与えた影響等について、青森県景気ウォッチャーの方々に答えていただきましたが、その後の影響等について、引き続き調査しました。

本報告書は、その結果をまとめたものです。

調査期間

平成16年1月5日～1月23日 回答率 94%

質問項目

新幹線の県内開業により、現在までの景気に何らかの影響がありましたか。
新幹線の県内開業により、3か月先の景気に何らかの影響があると思いますか。

回答方法

5段階（良い影響があった／ある、どちらかといえば良い影響があった／ある、どちらとも言えない、どちらかといえば悪い影響があった／ある、悪い影響があった／ある）から選択し、その判断理由を自由形式で記述。

（参考）青森県景気ウォッチャーについて

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

分野別の業種・職種（カッコ内は客体数）

家計関連	小売	コンビニ（4）、百貨店（3）、スーパー（4）、乗用車販売（3）、衣料専門店（3）、家電量販店（3）、一般小売店（4）、商店街（3）、卸売業（3）
	飲食	一般飲食店（4）、レストラン（4）、スナック（4）
	サービス	観光型ホテル・旅館（3）、都市型ホテル（3）、観光名所等（3）、旅行代理店（3）、タクシー（4）、美容院（3）、パチンコ（3）、競輪場（1）、ガソリンスタンド（4）
	住宅	設計事務所（3）、住宅建設販売（3）
企業関連		食料品製造（4）、飲料品製造（2）、紙・パルプ製造（1）、電機機械製造（2）、建設（3）、経営コンサルタント（3）、広告・デザイン（3）
雇用関連		人材派遣（3）、新聞社求人広告（3）、求人情報誌（1）

なお、業種別の結果の取りまとめにあたっては、業種を「観光関連」、「企業活動関連」、「県民生活関連」の3つに分類して行った。分類の内容は以下のとおりである。

観光関連 （客体数 22）	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、食料品製造、飲料品製造
企業活動関連 （客体数 19）	紙・パルプ製造、電機機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン、人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌
県民生活関連 （客体数 59）	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業、一般飲食店、レストラン、スナック、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド、設計事務所、住宅建設販売

2. 結果概要

(1) 新幹線開業による現在の景気への影響

県全体の動向を見ると、「良い影響があった」、「どちらかといえば良い影響があった」とする回答が合わせて45.7%と前回調査(平成15年10月)49.0%から3.3%減少した。

「どちらとも言えない」は54.3%と前回調査49.0%から5.3%増加し、「どちらかといえば悪い影響があった」とする回答は前回調査で4.1%であったものが0%となった。

判断理由としては、観光客の増加等により良い方向の影響があったという声が多くを占めている一方、コンビニや百貨店、スーパーなどの県民生活関連業種では、県南地区や観光関連業種など特定の地域や分野への影響はあるだろうが身の回りでの影響は感じないとする意見が多かった。

業種別に見ると、観光関連では、良い方向の影響があったとする回答は55.0%で前回調査に比べて16.4%減少し、どちらとも言えないは45.0%と前回調査19.0%から大きく増加した。悪い方向の影響があったは前回調査4.8%であったものが0%となった。企業活動関連では、良い方向の影響があったとする回答は68.5%で前回調査に比べて10.6%増加し、どちらともいえないは31.6%で前回調査に比べ10.5%減少し、悪い方向の影響があったは前回調査と同じく0%であった。県民生活関連では、良い方向の影響があったとする回答は34.5%で前回調査に比べ3.4%減少したが、どちらとも言えないとする回答が65.5%を占めていた。

地区別に見ると、県南地区では、70.9%が良い方向の影響を感じているものの、他の地区ではどちらとも言えないとする回答が最も多かった。

分野別に見ると、雇用関連で85.7%、企業関連で64.7%が良い方向の影響があったと回答したものの、家計関連ではどちらとも言えないとする回答が62.9%であった。

(2) 新幹線開業による3か月後の景気への影響

県全体の動向を見ると、「良い影響がある」、「どちらかといえば良い影響がある」との回答は合わせて35.5%と前回調査に比べ1.8%増加した。また、「どちらとも言えない」とした景気ウォッチャーは62.4%と1.9%減少した。

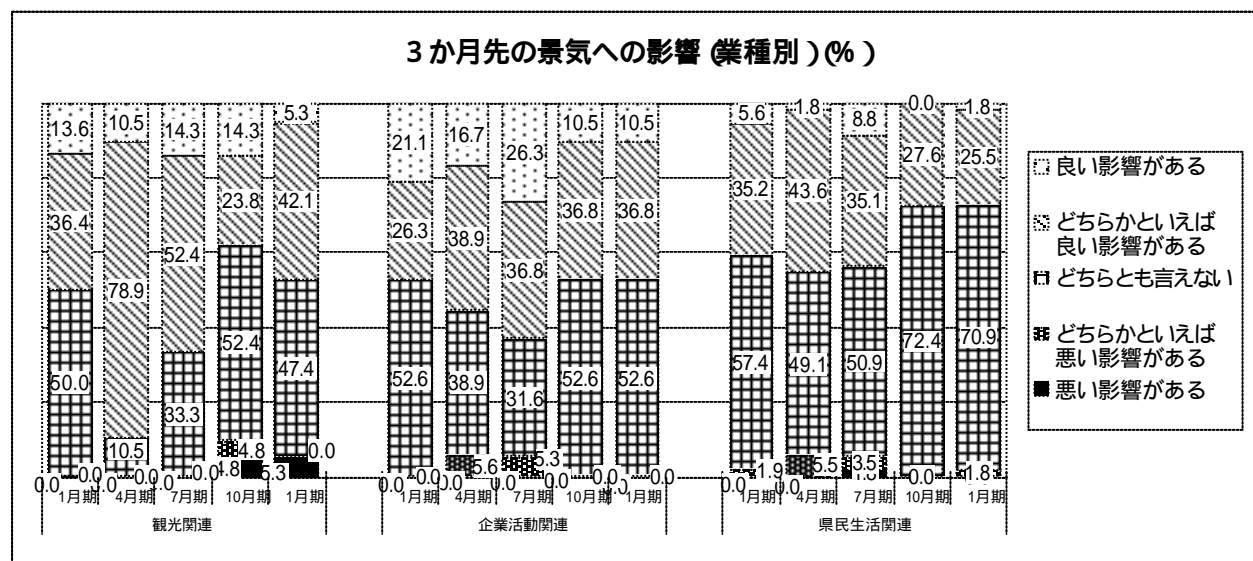
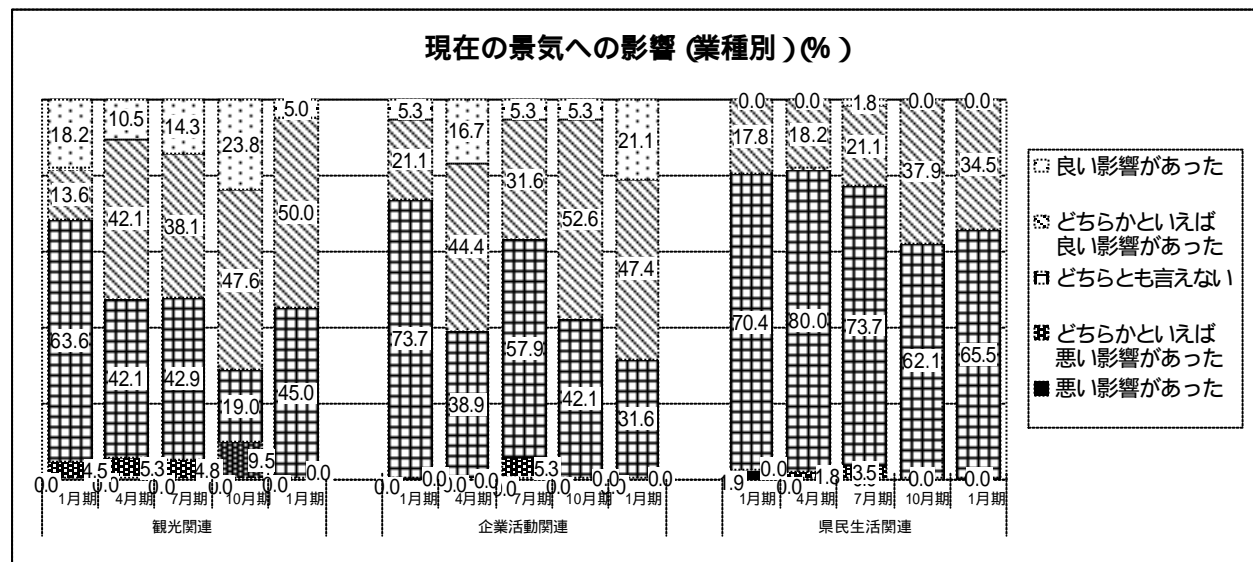
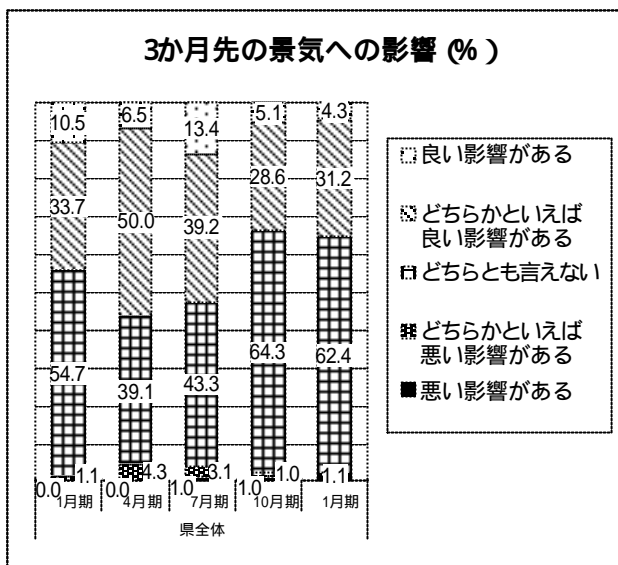
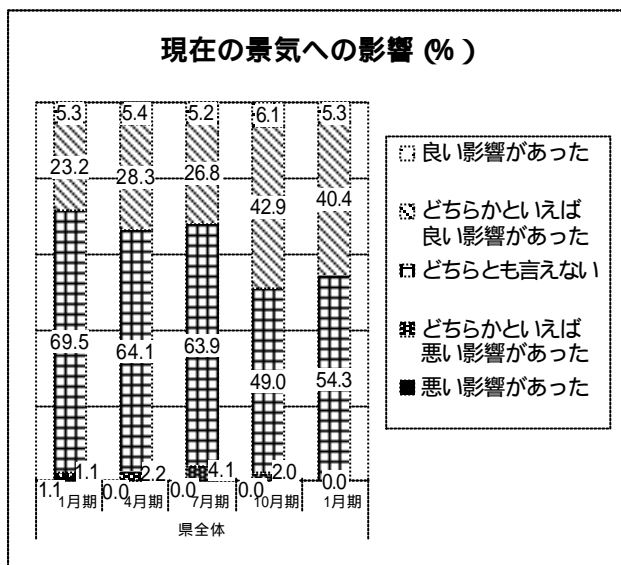
判断理由としては、これまでのPRでの効果により冬の観光への観光客の増加を期待する声がある一方で、これまでのあまり影響を受けなかったことから今後の影響も見込めないとする声や、九州新幹線の開業に伴う客離れを懸念する声がある。

業種別に見ると、観光関連では、良い方向の影響があると回答が47.4%と前回調査に比べ9.3%増加し、どちらとも言えないとする回答は47.4%と前回調査に比べ5.0%減少した。企業活動関連では、良い方向の影響があると回答は47.3%で前回調査と同率で、どちらとも言えないも52.6%で前回と同じであった。県民生活関連では、良い方向の影響があると回答は27.3%で前回調査から0.3%減少し、どちらとも言えないは70.9%で1.5%増加した。

地区別に見ると、県南地区では50.0%が良い方向の影響を予想していたものの、他の地区では、いずれも、どちらとも言えないが大半を占めている。

分野別に見ると、企業関連で52.4%が良い方向の影響があることを見込んでいるが、家計関連、雇用関連ではどちらとも言えないとする回答が大半であった。

平成15年1月期～10月期調査結果の推移



3. 統計表

表1 新幹線開業が現在の景気に与えた影響

(%)

n= 94	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成15年 4月	5.4	28.3	64.1	2.2	0.0
平成15年 7月	5.2	26.8	63.9	4.1	0.0
平成15年10月	6.1	42.9	49.0	2.0	0.0
平成16年 1月	5.3	40.4	54.3	0.0	0.0

表2 新幹線開業が現在の景気に与えた影響（業種別）

(%)

n= 94	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
合 計	5.3	40.4	54.3	0.0	0.0
観光関連	5.0	50.0	45.0	0.0	0.0
企業活動関連	21.1	47.4	31.6	0.0	0.0
県民生活関連	0.0	34.5	65.5	0.0	0.0

表3 新幹線開業が現在の景気に与えた影響（地区別）

(%)

n= 94	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
県全体	5.3	40.4	54.3	0.0	0.0
東 青	3.3	33.3	63.3	0.0	0.0
津 軽	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0
県 南	16.7	54.2	29.2	0.0	0.0
下 北	0.0	30.0	70.0	0.0	0.0

表4 新幹線開業が現在の景気に与えた影響（分野別）

(%)

n= 94	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
合 計	5.3	40.4	54.3	0.0	0.0
家計関連	1.4	35.7	62.9	0.0	0.0
小売	0.0	44.8	55.2	0.0	0.0
飲食	0.0	18.2	81.8	0.0	0.0
サービス	4.0	36.0	60.0	0.0	0.0
住宅	0.0	20.0	80.0	0.0	0.0
企業関連	17.6	47.1	35.3	0.0	0.0
雇用関連	14.3	71.4	14.3	0.0	0.0

表5 新幹線開業が3か月先の景気に与える影響

(%)

n= 93	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成15年 4月	6.5	50.0	39.1	4.3	0.0
平成15年 7月	13.4	39.2	43.3	3.1	1.0
平成15年10月	5.1	28.6	64.3	1.0	1.0
平成16年 1月	4.3	31.2	62.4	1.1	1.1

表6 新幹線開業が3か月先の景気に与える影響（業種別）

(%)

n= 93	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
合 計	4.3	31.2	62.4	1.1	1.1
観光関連	5.3	42.1	47.4	0.0	5.3
企業活動関連	10.5	36.8	52.6	0.0	0.0
県民生活関連	1.8	25.5	70.9	1.8	0.0

表7 新幹線開業が3か月先の景気に与える影響（地区別）

(%)

n= 93	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
県全体	4.3	31.2	62.4	1.1	1.1
東 青	0.0	31.0	65.5	3.4	0.0
津 軽	6.7	23.3	70.0	0.0	0.0
県 南	8.3	41.7	45.8	0.0	4.2
下 北	0.0	30.0	70.0	0.0	0.0

表8 新幹線開業が3か月先の景気に与える影響（分野別）

(%)

n= 93	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
合 計	4.3	31.2	62.4	1.1	1.1
家計関連	2.9	27.5	66.7	1.4	1.4
小売	3.4	34.5	62.1	0.0	0.0
飲食	0.0	18.2	81.8	0.0	0.0
サービス	4.2	25.0	62.5	4.2	4.2
住宅	0.0	20.0	80.0	0.0	0.0
企業関連	5.9	47.1	47.1	0.0	0.0
雇用関連	14.3	28.6	57.1	0.0	0.0

4. 新幹線開業による現在の景気への影響の判断理由

回答	業種	地区	職種	理由
良い影響があった	観光	県南	観光型ホテル・旅館	トータル数で前年対比をまだ上回っている。
			企業活動	東青
	企業活動	県南	人材派遣	盛岡からいらっしゃるお客様が増えた。
			経営コンサルタント	八戸地区では、人の動きが活発になった。人が動けば消費がある。消費の拡大。
			電気機械製造	明らかに観光客が増えた。また、仕事上で来社される人も「来やすくなった」と言っている。一昨年12月からの研修会も青森（八戸市）で開催されるようになったのは、来やすくなったからだと思います。
どちらかといえば良い影響があった	観光	東青	観光型ホテル・旅館	オフ期に安い価格のツアーですが、個人プランとして新幹線利用のプランが良い状態で予約入っています。
			食料品製造	県内観光地、温泉地における観光客増加によって当社製品の売上高が以前より増加安定してきている。
		津軽	旅行代理店	ツアーでの観光客が津軽地方、特に、それも今まではあまり見受けられない観光地に見えています。
			飲料品製造	悪い話は聞かれないから、良いんでしょうね。でも、売上は増えていないから直接の影響はない事になるのかな。
			都市型ホテル	皆無ではないということ。60歳台から70歳台前半のご夫婦が少し増えた。
		県南	観光名所等	いつもの様子を見ているとあまり感じませんが、平成15年の売上を見ると、平成14年度よりだいぶプラスなので・・・。
			食料品製造	お客様が来社する回数が少し増えました。
		下北	タクシー	数字的には少ないが、増えているという実感はある。特にホテルへの業者関係の出入りは多くなったと思う。
			食料品製造	冬場でも、今までよりお客様が訪れている。（人数は少ないですが）
			企業活動	東青
	企業活動	東青	人材派遣	直接的に影響はないものの、新幹線開業を絶好の機会と捉えた各企業の前向きな姿勢と努力は十分評価できる。将来展望に立った企業活動は、乗車率の維持のみならず新規顧客の掘り起こしに寄与した。
			津軽	経営コンサルタント
		津軽	人材派遣	仕事で上京する機会が多いですが、以前は欠航等の不安を抱えながら飛行機を利用していましたが、その不安が少なく、また時間通り運行の新幹線を利用する機会が増え、また利用回数も増えました。
			新聞社求人広告	津軽への旅行者が増えた。やはり、八戸からつなぐ「つがる」のアクセスが予想以上に効果が出ている。

回答	業種	地区	職種	理由
どちらかといえ ば良い影響が あった	企業 活動	津軽	広告・デザ イン	津軽地区でも新幹線を利用した観光客が増えたと聞いている し、以前より多く見かけられる。
		県南	新聞社求人 広告	県外からの観光客は増加しているが、全体への波及効果はまだ 感じられない。限られた一部の業種や施設のみ。
			紙・パルプ 製造	新幹線利用者増による旅行者の増が、県内景気に好影響を及ぼ しているものと思われる。
	県民 生活	東青	商店街	心理的な面で、首都圏からの遠さの解消。
			百貨店	全く実感がない。特にお客様の様子からは全く不明。しかし、 出張等の交通手段の選択肢としてJRが復活したことや、航空 運賃の低下などは、時間的、または費用的な面で効果が出てい るので、間接的な好影響はあると思う。
			乗用車販売	直接ではありませんが、観光地などで県外の人が多くなってい るように見受けられる。
			一般飲食店	平成15年の8月と10月の紅葉シーズンに関西弁の人が結構 多かった。
		津軽	一般小売店	開業1年経ったということで、ニュースで取り上げられた経済 効果が何百億とかの話は地域の景気に対する気分を明るくする ものであったとは思いますが、ホテル、土産、飲食関連に限定され ているようなので、広がりが欲しいところ。
			住宅建設販 売	仙台等への移動が楽になった。
			商店街	特に弘前の祭り期間中の観光客増加が見受けられた事は、市内 の景気的な面から見ても良い影響をもたらしたと思う。
		県南	百貨店	お土産品としての動きが見られた。
			スーパー	お土産物が確実な伸び（前年比120%以上）を見せている。
			一般小売店	テレビの旅番組、グルメ番組等で、八戸を紹介する事がいくつ か有り、認知度は、かなり向上していると思う。観光・宿泊・ 飲食には、それなりに良い影響は出ていると思う。
			卸売業	各種イベント等により、観光客が増えた。
			パチンコ	観光業、それに伴う小売業、宿泊関連等は良い影響があると思 う。相乗効果に期待したい。
			乗用車販売	帰省が気軽に出来るようになり、出稼ぎに行っている人たち が、初売りに来店をしてくれた。
			コンビニ	近くのビジネスホテルの利用増加！深夜での来店数の増加！
	下北	レストラン	新幹線開業のお陰で旅行雑誌から取材の依頼があり、読者から の口コミ情報から選ばれたとの事。春先に発行の人気旅行誌な ので、当店にとって朗報である。	
		ガソリンス タンド	得意先の温泉客（三沢方面）が増えた。	
		ガソリンス タンド	昨年の恐山の入場者は前年の3割増と予想されており、むつ市 内の大型ホテルの利用率も増加しております。	
どちらとも言え ない	観光	東青	観光名所等	一昨年の12月開業で、昨年の冬は良かった。今年はまだわか らない。
		都市型ホテ ル	営業面での影響が、あまり感じられない。	

回答	業種	地区	職種	理由
どちらとも言えない	観光	東青	旅行代理店	新幹線に関するJRの売上は大幅に増えているが、反対に、航空機が減少している。新幹線効果を大々的に取り上げ、経済効果を強調しているが。一方で、航空路線の扱いが、いかがなものか。
			タクシー	団体の安いパックによる利用はあって、良い影響はあると思うが、個人（少人数）での当業種に対する利用は微々である。
		津軽	観光型ホテル・旅館	交通の手段として、新幹線よりも盛岡からのバスの方が便利なので、八戸新幹線の影響は感じられません。
		県南	旅行代理店	新幹線開業の恩恵を受けているのはほんの一部で、ほとんど変わらないとする商売関係者が多い。滞在観光者が少ないことの表れではないか。
		下北	都市型ホテル	新幹線を利用したツアーがあったものの、宿泊客のアクセスに対する不満が強かった。特に十和田湖、白神山地等から下北へのアクセスがバス中心で、移動時間に疲れたとの感想が非常に大きく、リピーターが望めるかどうか疑問が残る。
	企業活動	東青	建設	土建業に関してはかかわりがない。
			県南	広告・デザイン
		建設	新幹線効果としては、「東京、仙台方面へ出かけるのが便利になった」との声が多いが、当地（十和田市）に対する好影響は聞かない。	
	県民生活	東青	スナック	いつもと同じ回答ですが、私達の仕事には直接影響が無いです。八戸の方達をうらやましく思いますね。
			一般小売店	一部店舗（駅ビル店）は若干アップになったが、他店舗は特別影響があったとは思えない。
			設計事務所	何も感じる物が無い。
			競輪場	車券売上げが増えない。
			衣料専門店	職種によって温度差はあると思うが、アパレル系小売業には、刺激が感じられない。
			スーパー	食品スーパーマーケットへの影響というのは良くも悪しくもほとんど無いと思う。
卸売業			身近に影響を感じない。	
パチンコ			青森市までの影響を感じません。	
美容院			立地的に、影響があるとは思わない。	
津軽			スナック	一度も、だれも無いです。
家電量販店		家電商品では、影響を受ける要素がない。		
美容院	会話に出てこない。			
衣料専門店	観光の面では、少しばかり恩恵があったと思う。			

回答	業種	地区	職種	理由
どちらとも言えない	県民生活	津軽	スーパー	景気に変化が見られない状況が続くと思う。
			ガソリンスタンド	弘前からでは、青森での乗り継ぎ、八戸までの直通の便の少なさが影響して、高速バス利用の方が、未だに便利かなと思う。
			一般飲食店	弘前は、特に大きく影響を受けていないと思います。ただ、盛岡までのバス（ヨーデル）より列車（つがる）の方が楽でいいという方が多いです。
			設計事務所	新幹線にたよる業種ではないので、観光関係の方々より影響はない。
			パチンコ	地域がら影響なし。
		県南	衣料専門店	お客様からは、新幹線を使い旅行に出かけるお話は良く聞きますが、私の仕事には変化を感じません。
			一般飲食店	やはり、一部のみ活況で、多くは特に恩恵に無縁のようだ。
			商店街	当市において、観光客が増加しているが、一方では、大都市圏への消費流出も増えてきている。
			設計事務所	当地方では、何も影響なかったと思う。十和田湖は、客は多いが単価が下がったと聞いている。大規模温泉ホテルの影響では。
		下北	一般小売店	1年以上経過した今でも、影響を感じることはありません。
			一般飲食店	この不景気は、新幹線の影響だとは思いません（ただし下北）。大型店がのきなみにでき、それらの叩き合い、潰し合いと思います。人口も増えないのに、お互いに困っていると思います。まして、食べ物商売は、皆そのほうから買って、飲食店にまで来なくなったのだと思います。一生懸命頑張っているのですが、辛うじて生き延びている程度なのです。
			スナック	むつ下北で宿泊する人が少ない。
			コンビニ	やはり、一部のみ活況で、多くは特に恩恵に無縁のようだ。下北・むつ市は通り道であって、滞在型のお客さんは少ない。

5. 新幹線開業による3か月先の景気への影響の判断理由

回答	業種	地区	職種	理由
良い影響がある	観光	津軽	都市型ホテル	開業1年を経過し、ある程度周知も出来たと思う。また、良い季節に向かうのと、市及び商工会議所も取り組みが積極的だ。営業努力も怠っていない。
	企業活動	県南	電気機械製造	仕事上で、宮城・山形などに出向く機会があるが、そちらは、いろんな仕事はまだある。対して青森(八戸)は、仕事が少なくて力を余している。今後、交流を増やせば、そのような仕事が青森に入ってくると思う。
			人材派遣	盛岡からのお客様が増えると思われため。新幹線開業の良い影響が持続すると予想されるため。
	県民生活	津軽	百貨店	観光シーズンを迎えて、他県からの旅行者が増えると思われる。
どちらかといえば良い影響がある	観光	東青	食料品製造	今後の観光地、温泉地への観光客誘致運動を展開する事により、より期待できる。
			観光名所等	昨年の冬場、これまでになく青森の冬をPRしていただいたので、少しずつ冬期の観光客の増を見ていいのでは？
		津軽	飲料品製造	これから益々噂が浸透し、八戸新幹線が注目されてくると思う。
		県南	観光名所等	なにやとやら廻道バスの運行が、私達の産直に寄ってくれると思うので・・・。(未定?)
		下北	タクシー	観光客とは違う、業者などの(原発)利用者は、多少、今までよりはあると思う。
			食料品製造	継続して、お客様の入込みはあると思う。
	企業活動	東青	人材派遣	新幹線の予算も前年同額を確保し、かつ九州新幹線の振替分の上乗せにより青森開業が予定よりはやまるのではないかの期待感がある。3カ月間で景気に直接反映されるとは思えないが、好材料の一つではある。
			経営コンサルタント	冬期間のため地域は限定されるが、認知度も上昇して好影響を与える。2年目の観光シーズンに向けた誘致努力に期待する。
		津軽	新聞社求人広告	今後、旅行会社が津軽エリアの温泉、観光、食文化の掘り起こしなどキャンペーンを張ってくれれば、まだ伸びそう。JRの北東北キャンペーンは、効果的だったと思う。津軽-南部のドッキングで引っ張る旅行企画に目を向けてほしい。
			広告・デザイン	冬期間は少々疑問に思うが、この先、新緑の時期には大いに期待できると思う。しかし、何もしないで、ただ客観的に見ているだけでは良くならない。従来行事、イベント、食文化にだけ頼らずに。
		県南	紙・パルプ製造	国内旅行に人気が集まっている中で、新幹線による時間短縮のメリットが、今オフシーズンにも奏効し、旅行者は昨年より増えそうに思う。
	経営コンサルタント		新幹線開通一周年やイベントを含めてPRが活発に行われているから。	
	県民生活	東青	衣料専門店	交通の選択幅が拡大することで、利便性と往來の度数に期待ができるから。
			家電量販店	時間の短縮で利用客が増え、全体が活気づくと思う。

回答	業種	地区	職種	理由		
どちらかといえば良い影響がある	県民生活	東青	スナック	新聞、ニュース他では大変良い影響とのことですが、今現在、私達の仕事には感じません（夜の仕事（飲食業）ですが）。冬の観光といえばスキー、その他いろいろありますが、まず雪が現在少ないのが残念です。期待しております。		
			津軽	一般小売店	弘前公園の雪灯籠祭り、地吹雪ツアー等の冬の観光により首都圏からの観光客が期待できると思っている。	
				設計事務所	八戸までのアクセスが、都会から見ると早く、便利になっているので、県全体はよいのかも・・・。ただ、津軽地方はあまりメリットがないのでは、と思います。	
		県南	レストラン	1月28日から冬季国体、2月中旬は重要無形文化財えんぶり、3月は歓送迎会と行事が続くので、観光客も増えるし、少しは良いと思う。		
			乗用車販売	1年が過ぎ、乗客も減ることもなく安定的に推移しているので、知名度が上がり、観光客が定着するのではないかと思う。		
			卸売業	1年が経過し、イベントの見直し等により、さらに観光客を増加させることが可能である。（青森県の良さを知ってもらうことが必要）		
			スーパー	たとえ日帰りでも客数が八戸市内に増えている事実は否めない。		
			パチンコ	経済の活性化に大きく寄与できていると思う。		
			一般小売店	北東北の観光は3月以降のスタートとなる訳ですが、開業2年目ということで、チケットの割引の選択が増えたり、それが認知されたりで、プラスの要素が増えると思っている。		
			百貨店	旅行者、観光客の増加が期待できる。		
		下北	スーパー	春、夏にかけて観光客が多くなれば良いかと思う。		
		どちらとも言えない	観光	東青	都市型ホテル	営業面での期待は、もてない感じがする。
					観光型ホテル・旅館	新幹線でせっかくご来館いただいても、時間等の関係で、うまく観光できないで、ただお帰りになる方が多いので、リピーターとしては期待ができない。他の観光地がうまく誘客しているので流れている。
旅行代理店	統計的に増えないと、景気が上向いたとは言えない。何か突出して、一方では下落するのでは、プラスマイナスゼロ。全体的な底上げの契機にはなっていないと思われる。					
津軽	旅行代理店			リピーターの確保や知名度のアップの施策がどうなっているのか。一部の情報よりみうけられない。		
	観光型ホテル・旅館			交通の手段として、新幹線よりも盛岡からのバスの方が便利なので、八戸新幹線の影響は感じられません。		
県南	旅行代理店			ストロー現象との関係で実質的なプラス効果はあまり期待できないのではないかと。JRがキャンペーンで割引料金を出し続けないと、通常料金では来県旅行者増はあまり期待できないのではないかと。		
下北	都市型ホテル			受け入れ体制の整備ができていない中で、冬の下北に客を呼べるかどうか、県内の人間が興味を持たない所にリピーターを含めて来るか？今のままでは一過性のものにすぎないと思われる。		

回答	業種	地区	職種	理由
どちらとも言えない	企業活動	東青	新聞社求人広告	県外の求人広告は増えつつあるものの、県内の影響は少ない。
		東青	建設	土建業に関してはかかわりがない。
		津軽	経営コンサルタント	昨年に比べると、2年目になるため、変わらないと思う。
		県南	広告・デザイン	その時期は、過ぎていると思われる。新幹線における経済効果は、引き続きあると思うが、大きな変化ではなく、平均的な動きでとどまるでしょう。ただし、新幹線開通に伴い、様々な団体の大会等を八戸市で開催する予定があるなどの情報は入ってきているため、ポイントでの経済効果は期待できる。
			建設	観光やサービス関連業種は良い影響はあると思われるが、他の業種にとってはどちらとも言えないのではないかと。
			新聞社求人広告	観光客・ビジネス客の動きが目に見えるようになって来たが、観光やショッピング等の県外流出（ストロー現象）も増加しているようだ。
	県民生活	東青	一般飲食店	一寸判りません。
			一般小売店	一部店舗（駅ビル店）は若干アップになったが、他店舗は特別影響があったとは思えない。
			スーパー	観光面ではプラスになると思われるが、一定の業界にはほとんど影響は無いと思う。
			美容院	固定客が流出するなどといった原因もなく、新幹線などによる新規客があるとは思えない。
			競輪場	他県に場外売場があること、電話投票、インターネット投票があること等、他県から競輪場に来る必要がない。
			卸売業	冬に県内への観光客等が増えるかどうか疑問である。
			商店街	特急つがるで弘前方面、特急白鳥で函館方面への接続が便利になったようだが、青森市の中心街では、さほどプラスもマイナスも影響が少ないようだ。
			百貨店	入込み客数は増加しているようですので、今後も、いくらかの好影響は考えられる。しかし、直近3カ月ということでは、あまり大きな変化は考えられない。
			設計事務所	変化なし。
		津軽	スナック	影響が全然ないから。
			美容院	会話に出てこない。
			衣料専門店	観光客の素通りがほとんど。宿泊するような魅力ある町の材料が乏しい。また、PRの不足。
			家電量販店	県外客の減ることも充分予想されるが・・・。
		商店街	新幹線効果が確かにあったとはいえ、冬期間は観光客が来街するほどの魅力的なイベントもない事などから、景気に影響を及ぼすとは見込めない。	
		一般飲食店	青森空港は飛行機の発着が安定せず、特に冬期間は不安が多いので、新幹線の利用は増えると思われそうですが、景気には関係ないと思います。	

回答	業種	地区	職種	理由
どちらとも言えない	県民生活	津軽	パチンコ	地域がら影響なし。
			スーパー	冬期間は交通の不便さもありますので、望めないと思う。
			ガソリンスタンド	八戸地区では、新幹線が来て、その影響で本当に景気が良くなったとは思えない。
		県南	コンビニ	サラリーマン等の異動の時期ではあるも、市に、または県から出る方が多いと思われる！（県内、市内での仕事、雇用、受け入れ等が少ない。）
			衣料専門店	一年経過して、さほど影響がなかったのに、3カ月先の影響もないように思います。
			一般飲食店	冬場に入り、天候次第ではなかろうか。期待できる要因として国体があるが、市街地においてのイベント企画が欲しい。
		下北	コンビニ	ソフトの部分が、むつ市は悪すぎる。もっとハード的な物は多いのだが活用できていない。
			レストラン	下北半島のPRを！
			一般小売店	仕事柄、出張も多く、個人的には便利になったとは思いますが、しかし、商売に関しては、あまり影響は無いように思います。
			一般飲食店	先ほど書きましたが、新幹線の影響よりも何よりも、本当の意味のデフレだと思っています。これから先は、ますます先の見えない状況になると思います。
スナック	冬の観光が、あまり期待できない。			
			ガソリンスタンド	冬期中でもあり、現状ではどちらとも言えないですが、4月以降の観光シーズンには大いに期待されます。
どちらかといえば悪い影響がある	県民生活	東青	パチンコ	春先に向かって、県南地方の観光バス等での通過者が、昨年同様増加すると思います。
悪い影響がある	観光	県南	観光型ホテル・旅館	新幹線の開業が悪い訳ではないが、観光には景気が悪い。
無回答	観光	東青	タクシー	この先、九州新幹線開業すると、客離れするのは。九州に無い"雪"、"自然"等の策を取る必要がある。

本調査についてのお問い合わせ先

〒030-8570（県庁専用） 青森市長島一丁目1番1号

青森県企画振興部統計情報課 統計情報分析・利活用グループ

TEL 017-734-9166（直通）

E-mail tokei@ags.pref.aomori.jp